

実務証明書



消せるボールペン、鉛筆での記入不可。訂正箇所には公印での訂正印が必要です。
裏面の【記入例】および別紙(A3用紙)「作成にあたっての注意事項」を参照の上、証明者が記入し、作成してください。(HPでも掲載しています。)

勤務者氏名	生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	年	月	日
-------	------	---	---	---	---

勤務施設		複数の施設における勤務期間・勤務時間を合算する場合は、それぞれの施設ごとに証明書(本様式)が必要になります。			
施設名	※法人・自治体の場合は、勤務施設名も必ず記入してください。				
勤務施設所在地	電話番号	※本証明書についての問合せ先を記入 — —			
	FAX	— —			
施設の概要	① 幼稚園 ② 認定こども園 ③ 利用定員20人以上の認可保育所 ※認証保育所・認定保育所は認可外保育施設となります。 ④ 平成27年4月以降に認可された小規模保育事業(C型を除く) ※地域型保育事業 ⑤ 平成27年4月以降に認可された定員6人以上の事業所内保育事業 ※地域型保育事業 ⑥ 公立の認可外保育施設 ⑦ 特例保育を実施する施設(旧へぎ地保育所) ⑧ 幼稚園併設型認可外保育施設 ⑨ 認可外保育施設(認証/認定保育所含む) → 「特例制度対象施設証明書」も必要(手引きP22.Q9参照) ※「認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書」の交付期間(平成17年以降)の勤務が対象です。				
認可等年月日	昭和・平成・令和	年	月	日	[幼稚園の場合] 学校教育法に定める「幼稚園設置基準」による認可(届出)日 [認定こども園の場合] 「認定こども園」の認可等年月日 [認可外保育施設の場合] 「認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書」の交付年月日(開設日とは異なります)
変更前の施設について(認定こども園以前が幼稚園等)	変更前の施設名	施設の概要 ◀ 上記「施設の概要」から該当の数字(1~8)を記入してください。 認可等年月日 昭和・平成・令和 年 月 日			変更前(認可等年月日前)の施設の勤務を含める場合は、記入してください。 ※変更前の施設が、9認可外保育施設の場合、認可外保育施設での勤務期間・総勤務時間は含めず本様式をコピー(HPから印刷)して証明書を分けて発行してください。
幼稚園教諭免許状取得後の勤務期間	自: 昭和・平成・令和 年 月 から	至: 昭和・平成・令和 年 月	※以下の期間の勤務は記入しないでください。 ● 認可等年月日より前 ● 受験申請期限より後 ● 証明日より後の勤務(勤務見込み等)		
上記勤務期間の総勤務時間数	いずれか1つに✓してください。(✓なし、複数✓は不可)		※4,320時間に満たない場合、必ず総勤務時間数を記入してください。 注意:「1日8時間×週5日勤務」、「週40時間」等の記入は不可。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 4,320時間以上	<input type="checkbox"/> ()時間			

幼稚園教諭免許状取得後、上記の実務経験 ^{注意1} を有する者であることを証明する。		公印 ※個人印不可 注意3
証明日	施設名(証明施設) 注意2	<div style="border: 1px dashed gray; width: 80px; height: 80px; margin: auto;"></div>
令和 年 月 日	施設長名(証明者) 注意2	

注意1: 主たる業務が児童の保護または援護もしくは幼児の教育(保育)全般に従事していること。事務職等で児童または幼児と直接携わらない勤務は該当しません。
 注意2: 施設が廃園されている場合、当該施設の設置者(法人・自治体)が存続していれば証明が可能です。また、統合等によって法的に事務を引き継いだ施設・団体等が証明できる場合は、引き継いだ施設・団体の長による証明も可能です。いずれも難しく証明ができない場合は、その勤務を加算することはできません。(勤務当時から個人立の施設だった場合は、保育士試験事務センターへ電話にて連絡してください。)
 注意3: 認可外保育施設以外の施設で個人印を使用している施設は事前に保育士試験事務センターへ電話にて連絡してください。

記入例

●訂正印(公印)は必ず押印してください。

●該当する施設1つのみに○をしてください。

勤務施設	複数の施設における勤務期間・勤務時間を合算する場合は、それぞれの施設ごとに証明書(本様式)が必要になります。	
施設名	学校法人△△学園 ○○認定こども園 <small>※法人・自治体の場合は、勤務施設名も必ず記入してください。</small>	
勤務施設所在地	東京都○○区○○○X-X-X	電話番号 <small>※本証明書についての問合せ先を記入</small> 03-XXXX-XXXX
		FAX - -
施設の概要 <small>いずれか1つに○してください。</small>	① 幼稚園 ② 認定こども園 ③ 利用定員20人以上の認可保育所 <small>※認証保育所・認定保育所は認可外保育施設となります。</small> ④ 平成27年4月以降に認可された小規模保育事業(C型を除く) <small>※地域型保育事業</small> ⑤ 平成27年4月以降に認可された定員6人以上の事業所内保育事業 <small>※地域型保育事業</small> ⑥ 公立の認可外保育施設 ⑦ 特例保育を実施する施設(旧へき地保育所) ⑧ 幼稚園併設型認可外保育施設 ⑨ 認可外保育施設(認証/認定保育所含む) → 「特例制度対象施設証明書」も必要(手引きP22.Q9参照) <small>※「認可外保育施設指導監督基準を満す旨の証明書」の交付期間(平成17年以降)の勤務が対象です。</small>	
認可等年月日 <small>必ず記入してください。</small>	昭和・平成・ 公印 令和 26 年 4 月 1 日 <small>※認可後の勤務が確認できれば年月まででも結構です。</small>	[幼稚園の場合] 学校教育法に定める「幼稚園設置基準」による認可(届出)日 [認定こども園の場合]
変更前の施設について (認定こども園以前が幼稚園等)	変更前の施設名 ○○幼稚園 施設の概要 1 <small>上記「施設の概要」から該当の数字(1~8)を記入してください。</small> 認可等年月日 昭和・平成・令和 50 年 4 月 1 日	●認定こども園に移行前の勤務経験を含めないと条件を満たせない場合に記入してください。 <small>※変更前の施設が、9認可外保育施設の場合、認可外保育施設での勤務期間・総勤務時間は含めず本様式をコピー(HPから印刷)して証明書を分けて発行してください。</small>
幼稚園教諭免許状取得後の勤務期間	勤務期間が複数に分かれる場合は本様式をコピー(HPから印刷)するか、別紙に記入し必ず別紙にも公印を押してください。 自: 昭和・平成・令和 24 年 4 月 から 至: 昭和・平成・令和 元 年 7 月 <small>現在勤務中</small> <small>現在勤務中の場合でも年月を記入してください。</small>	<small>※以下の期間の勤務は記入しないでください。</small> ●認可等年月日より前 ●受験申請期限より後 ●証明日より後の勤務(勤務見込み等)
上記勤務期間の総勤務時間数	いずれか1つに√してください。(√なし、複数√は不可) <input checked="" type="checkbox"/> 4,320時間以上 <input checked="" type="checkbox"/> (1,400)時間	<small>※4,320時間に満たない場合、必ず総勤務時間数を記入してください。</small> 注意:「1日8時間×週5日勤務」、「週40時間」等の記入は不可。

●認可等年月日より前または受験申請期限より後の記入不可

例 記入期間: 平成24年4月~令和元年8月はNG
※記入例のとおり変更前が対象の場合は除く

勤務開始	認可等年月日	証明日	受験申請期限	継続勤務中
認可等年月日 前は不可	証明書へ記入できる 勤務期間・総勤務時間数	証明日後 は不可	受験申請期限後 は不可	
平成24年 4月1日	平成27年 4月1日	令和元年 6月28日	令和元年 7月24日	

●証明日より後の記入不可

例 証明日: 令和元年6月28日
 記入期間: 平成27年4月~令和元年7月はNG

ご不明な点があれば
 証明書発行者から保育士試験事務センターに
 お問い合わせください。

保育士試験事務センター
 電話 03-3590-5561 / FAX 03-3590-5593
(祝日を除く月曜日~金曜日の午前9時30分から午後5時30分まで)